

エゾヒメクラマゴケ

Selaginella helvetica (L.) Link

イワヒバ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

分布域が狭く、個体数が少ない。(現況:RO)

形態

葉は小さく、茎は細く這い、よく分枝する。孢子囊の枝は直立し、1~2回叉状に分枝する。

国内分布

本州(島根、京都、中部以北)及び北海道の山岳地帯。

県内分布

南加賀区。

生態など

常緑性の着生植物、孢子囊のつく枝は冬枯れる。繁殖は匍匐する茎と孢子による。孢子は夏に熟し、風で散布する。

生育環境

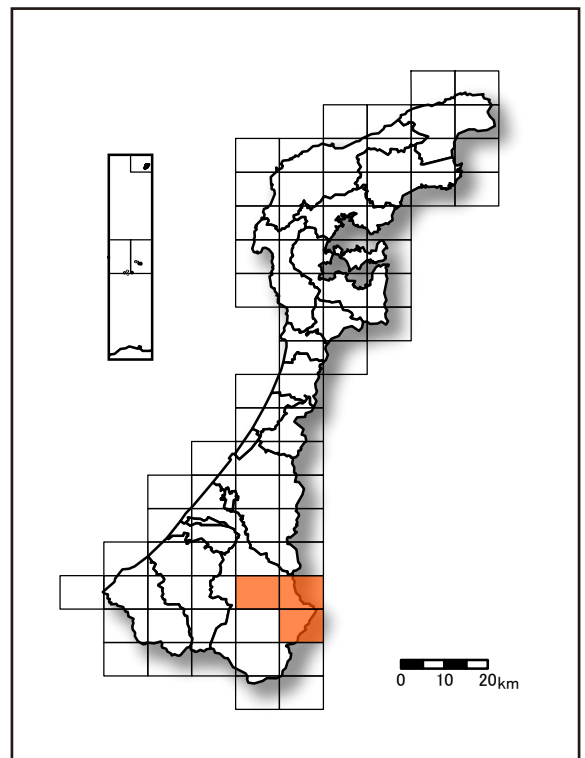
亜高山帯、山地帯の岩上、岩壁に生育する。

危険要因

道路工事、その他(生育基盤の崩落)。



林 二良・2005年7月27日・白山麓



県内の分布